

案件 No. BZ23-002

技術商談会日程：10/3（火）10:30～17:00 | 会場：まるまるひがしにほん

【タイトル（30字以内）】 人工石油製造技術	
依頼企業の概要	<ul style="list-style-type: none">・企業名：大成建設株式会社・URL：https://www.taisei.co.jp/・会社概要：（事業分野）総合建設業、（資本金）1200億円、（創業）1873年
提案者に求める協業形態（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 共同研究・開発 <input checked="" type="checkbox"/> 技術ライセンス <input type="checkbox"/> 試作対応 <input type="checkbox"/> 受託開発 <input type="checkbox"/> 受託加工 <input type="checkbox"/> 部材供給 <input type="checkbox"/> 技術シーズの事業化 <input type="checkbox"/> その他（ ）
産業分野（複数選択可）	<input type="checkbox"/> 医療・ヘルスケア <input checked="" type="checkbox"/> 環境・エネルギー <input type="checkbox"/> 防災 <input type="checkbox"/> モビリティ <input type="checkbox"/> 機械・精密 <input type="checkbox"/> 測定・計測 <input type="checkbox"/> 電気・電子 <input type="checkbox"/> 化学・素材 <input type="checkbox"/> 食料品・飲料 <input type="checkbox"/> 情報通信 <input type="checkbox"/> IoT <input type="checkbox"/> AI <input type="checkbox"/> その他（ ）
技術ニーズ概要（200字程度で記載してください）	カーボンニュートラルに関する技術は様々な分野に及ぶが、「人工石油」の製造によりカーボンニュートラルを実現しようとする動きが出つつある。 仮に人工石油の製造が安価かつ平易になれば、建設業界においても重機等の燃料として利用が見込まれ、業界全体としてカーボンニュートラルの実現に寄与すると考えられる。
< 案件内容 >	
1) 技術ニーズ詳細とその背景等	
《ニーズ背景》	
<ul style="list-style-type: none">・建機のEV化も進められているが、多くの建機は石油を燃料としている。・施主からCO2排出量の算出や削減が今後求められると予想される。・人工石油を利用することによって、建設業界全体としてカーボンニュートラルの実現に寄与すると考えられる。	
《ニーズ詳細》	
以下のいずれかのニーズを満たす人工石油製造技術を求めています。	
<ul style="list-style-type: none">・人工石油の材料にCO2を用いることで、カーボンニュートラルを実現する人工石油の製造技術。・コストが大幅に高くない人工石油の製造技術。・製造装置がコンパクトで作業所にも設置可能な人工石油の製造技術。・リースやサブスクといった利用者が人工石油の製造装置を保有しないサービスを実施。	
2) 想定している用途・仕様	
作業所に人工石油の製造装置を設置して、作業所内の重機の燃料として活用。	

3) 想定されるスケジュール、ビジネス規模

- ・開発スケジュール、販売開始時期等：既に技術として確立。
- ・年間設置台数：未定（設置作業所の有無，さらに価格と性能によって変わる）
- ・当社への納入単価：未定
- ・販売ルート等：特に指定はなし。リースやサブスクへの対応があればなお良いです。

4) 現時点で求める技術の完成度

- ・少なくとも現時点で試作機があり，その技術性能が把握できている点。
- ・人工石油の成分が提示できる点。
- ・将来コストダウンが図れる見込みがある技術。

5) 期待する技術提案の方向性

- ・製品化が望ましいが、そこまででなくても製品化に向けての将来展望があること。

6) 対象外とする技術提案の方向性

- ・特になし

7) 留意点

- ・特になし

<参考イメージ（画像・写真等あれば）>

▼お問い合わせ先

公益財団法人さいたま市産業創造財団

BIZ SAITAMA 2023 事務局

<https://onl.sc/tFXtR8j>